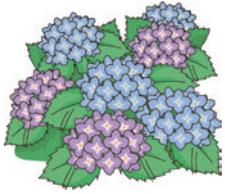


Q 「各自治体の企画力、実行力が試され、潜在力をいかに引き出すかが問われる」と、市長は今定例会施政方針で述べられました。職員一人ひとりが自分の潜在力を発掘し、市長に呼応していただきたいと思うが、市長の考えはどうか。

A 市長 地方創生の中で、職員が実力をアップし、職場全体の創造的な力を高めることで、行政全体としての総合力を高め、やる気のある職員が集まってくる組織が求められる時代がやってきたと思っています。最後に、イチローの名言をいただき、私も日々の一つ一つの目の前にあります問題に対して逃げることなく、しっかりと取り組んでまいること心がかかりますとお約束します。



個人質問



井野 敬一 議員

教育問題について

Q 成東中学校の建て替えについてはどうか。

A 市長 問題意識としてはしっかりと受け止めますが、学校の建設は一つ一つ大きな問題があり、財政とも絡んでまいるところでありますので、基本的な方針の中で、しっかりと対応させていただきます、適正規模化を図っていく方向性が望ましいと判断しています。

Q 真行寺廃寺の文化財指定についてはどうか。

A 教育部長 遺跡の広がりや正確に把握するなどの調査を進めるとともに、遺跡の適切な保

存とその価値の周知、遺跡の活用方法につきまして、検討を進めてまいります。

Q 中学生の自転車のマナーについてはどうか。

A 教育部長 改正された道路交通法について、今後もしっかり指導していきたくと考えているところです。

Q 弓道場についてはどうか。

A 教育部長 以前から要望をいただいておりますが、必要な面積を確保できる用地や財政上の問題など、クリアできていない問題もありません。

Q 教育長になった感想はどうか。

A 教育長 どんなに環境が変わろうとも、



日常風景の中に歴史が眠っている（真行寺廃寺金堂跡）

「学びの感動と、他人を思いやる心を育み、未来をたくましく切り拓く自立した人づくり」という山武市の教育理念のもとで、幼少期からの教育を充実させ、生涯に結びつくことを目指し、しっかりと取り組んでまいりたいと思っております。

成東駅南側周辺まちづくりについて

Q 現在の整備の進捗状況はどうか。

A 都市整備課長 昨年度から進めてまいりました詳細設計につきましては、ほぼ完成しております、この設計をもとにJRなどの関連機関と協議を進めるところです。平成28年度末の供用を目指すには、来年度から本体工事に着手する必要がありますため、施工可能な範囲から、順次工事に着手したいと考えています。

成東堰に

Q 成東堰改修の進捗状況はどうか。

A 都市建設部長 今年度末までに成東堰本体工事、その周辺の樋管3基が完了し、事業費ベースで、全体の44%となっておりまして、今後の予定はどうか。

Q 都市建設部長 来年度から成東堰橋の着手を予定しており、平成29年度には九十九里地域水道企業団の送水管の移設、平成30年度から川の河道の整備を行い、平成32年に完成すると伺っています。

さんむ医療センターについて

Q さんむ医療センターの患者数はどうか。